

令和 3年度予算見積調書

課室名：生産振興課

担当名：花き・果樹・特産・水産担当

内線：4381

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B60	花きオンライン商談推進事業		一般会計	農林水産業費	農業費	園芸農産振興費	園芸振興対策費		
事業期間	令和 3年度～	根拠法令	花きの振興に関する法律 第5条ほか			宣言項目	09 儲かる農業の推進	SDGsゴール	2, 17
	令和 5年度					分野施策	040937 強みを生かした収益力ある農業の確立	SDGsターゲット	2-3, 2-4, 17-14
1 事業の概要			5 事業説明						
<p>新型コロナウイルス感染症拡大により、低迷した花き需要を回復させるため、新たな販路を開拓するとともに、日常生活に花を定着させ、個人消費を喚起することで、いかなる状況下でも持続的に発展できる花き産業の確立を図る。</p> <p>(1) 花きオンライン商談推進事業 3,750千円 (2) ニーズに合わせた商品開発支援事業 1,519千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 花きオンライン商談推進事業 3,750千円 オンライン商談の実施を支援する。</p> <p>イ ニーズに合わせた商品開発支援事業 1,519千円 新しい生活様式等のニーズにあった商品の開発を支援する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 花きオンライン商談推進事業 4月：要綱・要領制定、5月～システムの検討、6月～システム開発 10月～システム運用開始・新規取引の促進</p> <p>イ ニーズに合わせた商品開発支援事業 4月：要綱・要領制定、5月～公募・採択審査、 6月～新商品・技術開発の開始、相談会の開催</p> <p>(3) 事業効果 県産花きの新たな販路及び需要が創出され、花き産業の活性化と競争力強化が図られる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>ア さいたまの花普及促進協議会と連携し、事業を実施</p> <p>イ 職員や県民等による情報発信・拡散</p> <p>(5) その他</p>						
2 事業主体及び負担区分									
(1) (県：10/10) (2) (県：1/2, 10/10)団体1/2									
3 地方財政措置の状況									
なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×1.6人=15,200千円									
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比	
			国庫支出金						
決定額	5,269		5,269				0	2,621	
前年額	2,648						2,648		